

学校教育目標	自ら学び ともに伸びる	経営理念	<信頼される乃美尾小教育の創造> 【めざす学校像】 認め合い 高め合う みんなの学校 【めざす児童像】 自ら学び ともに伸びる たくましい子 「自ら考えて行動できる子」「最後まで 粘り強くやりぬく子」「自分や友だちを大切にできる子」 【育てたい資質・能力】『言葉の力』『思考力・表現力』『主体性』『自己調整力』 【めざす教職員像】 「子供に寄り添い 学び続ける教職員」「チーム力を発揮できる教職員」「信頼される教職員」
--------	-------------	------	--

評価計画						自己評価				学校運営協議会による評価		改善方策						
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方策				
							月	月										
確かな学力	1	○主体的に学ぶ児童の育成	○基礎学力の定着 ○「わかる」楽しさを感じることのできる授業づくり ○読書活動の推進	・計算コンテストや朝会でのドリル学習による基礎学力の定着と活用力の育成 ・個別最適な学びや協働的な学びを取り入れた主体的な学びの推進 ・校内研修の充実(教職員の協働的な授業研究による授業改善) ・学校図書館の充実と図書委員会の活動の活性化による読書に対する意欲の向上	・算数科単元テストで、70%以上を達成した児童の割合 ・算数科の学習で、学習のめあてが分かり、自分から進んで課題に取り組むことができる児童 ・教職員の校内研修に関する充実における肯定的評価の割合(アンケート) ・不読率の改善 ・目標貸出冊数を達成した児童の割合	1~2年												
						85%												
						3~6年												
						80%												
豊かな心	2	○自分や友だちを大切に、周りの人やものに感謝できる児童の育成	○保護者・地域と運動した挨拶運動の推進 ○基本的な生活習慣の確立 ○自己有用感・自己肯定感の向上	・朝会や集会時における確認と評価 ・児童会と地域のボランティアからの前期・後期のあいさつ名人・そうじ名人の表彰 ・「黒瀬・東広島スタンダード」の定着(小中連携の取組の活用) ・学級活動、児童会活動の充実 ・当番、係活動、学校行事等の振り返り	・児童アンケート(元気な挨拶・返事・履物そろえ・言葉遣い) ・保護者アンケート(挨拶・返事、きまりを守る・言葉遣い(わが子以外に關しても)) ・児童アンケート(友だちと協力してできた、人の役に立った等)	85%												
						85%												
						85%												
						85%												
健やかな体	3	○自ら進んで運動に親しみ、健康で安全な生活を実現しようとする児童の育成	○基礎体力の向上 ○外遊びの励行 ○家庭での生活リズムの確立	・体育科授業の工夫 ・体育朝会及び遊び朝会の工夫 ・縄跳びチャレンジウィークの実施 ・委員会による外遊びの啓発 ・達成者の掲示や放送での紹介 ・生活チェックカードの取組、情報モラル教育の充実(授業実施、保護者への啓発の取組)	・縄跳びで自分の目標の級が達成できた児童の割合 ・休憩時間以外で遊ぶ児童の割合 ・児童・保護者アンケート(ノーマティアデー自己目標達成)	75%												
						90%												
						60%												
						60%												
信頼される学校	4	○地域とともにある学校づくりの推進	○保護者・地域連携と学校の取組の積極的発信 ○働きがいのある職場づくり	・コミュニティ・スクールの推進による体験活動の充実 ・月1回のたより発行とHPの更新による地域や保護者へのタイムリーな情報発信 ・1箇月時間外在校等時間が45時間以下の割合 ・「仕事にやりがいがある」と答える教職員の割合85%以上	・地域協力隊による体験活動、各学年前期・後期に各1回以上 ・児童アンケート(郷土愛)の肯定的評価90%以上 ・保護者アンケートの肯定的評価90%以上	100%												
						90%												
						90%												
						85%												

※目標の精選と重点化を行い、重点の項に「1」「2」「3」で表示する。

達成値/目標値を百分率で表示

■自己評価
 4...目標を上回って達成
 2...目標をやや下回って達成
 3...目標どおりに達成
 1...目標をかなり下回って達成

■学校関係者評価(学校運営協議会による評価)
 A...とても適切である
 B...概ね適切である
 C...あまり適切でない
 D...全く適切でない
 (N...判定できない)